

理事長	施設長	事務長	担当

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）

法人単位事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	8,909,417	9,038,688	-129,271
		障害福祉サービス等事業収益	73,337,173	76,961,272	-3,624,099
		サービス活動収益計(1)	82,246,590	85,999,960	-3,753,370
	費用	人件費	60,625,783	58,564,817	2,060,966
		事業費	1,872,427	1,118,438	753,989
		事務費	12,193,225	10,670,634	1,522,591
		就労支援事業費用	9,220,161	10,132,395	-912,234
		減価償却費	1,507,126	846,466	660,660
		サービス活動費用計(2)	85,418,722	81,332,750	4,085,972
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-3,172,132	4,667,210	-7,839,342
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	2,540	2,607	-67
		サービス活動外収益計(4)	2,540	2,607	-67
	費用				
		サービス活動外費用計(5)			
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,540	2,607	-67
経常増減差額(7)=(3)+(6)		-3,169,592	4,669,817	-7,839,409	
特別増減の部	収益	特別収益計(8)			
	費用	特別費用計(9)			
		特別増減差額(10)=(8)-(9)			
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		-3,169,592	4,669,817	-7,839,409	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		86,736,886	82,067,069	4,669,817
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		83,567,294	86,736,886	-3,169,592
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)				
	その他の積立金積立額(16)				
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		83,567,294	86,736,886	-3,169,592	